

みんなで知ろうグリーンインフラ（第1回）報告書

令和6年7月21日（日）

杉並区 都市整備部 土木計画課

◆第1回 みんなで知ろうグリーンインフラ

開催日時：令和6年7月21日（日） 午前9時30分～午後12時00分

場所：井萩小学校 特別活動室ほか

参加者人数：45名（応募者：50名）

講師等：島谷幸宏（熊本県立大学）、中村晋一郎（名古屋大学）、
寺村淳（大正大学）、田浦扶充子（九州大学）

◆熊本県立大学 島谷特別教授からの講演

「グリーンインフラって何？流域治水って何？」について1時間講演



◆意見交換・質問タイム・施設見学

1班7人～8人ずつA班からF班の6班に分かれて、意見交換・質問タイム・施設見学（井萩小学校の雨庭・田んぼ）を実施



各班の意見・質問等



■ A班

- ・昔の景色に戻していくイメージを持っている。プランターをどうするか等具体的な方法は？
→雨水タンク設置（雨の前に空にする）・植物を植える等、大量に雨水が流れていかないように（雨庭やタンクで1番ひどい時を避けるイメージ）小さなことを積み重ねていく。
- ・都市の場合、「浸透する場所」をどう用意するか。密集地での活かし方は？
- ・タンク等に溜まった雨水の使い方は？
→植物を増やす
- ・治水対策としてグリーンインフラをしたら先生は何をする？
→家の庭や駐車場のコンクリートを一部剥いで、雨庭を作る。
- ・雨庭どれくらいの規模感で何ができる？
→研究段階だが、各敷地（流域）で10%減すると川が溢れないと考える。
- ・河川拡大、貯水池、雨樹・雨庭の助成
- ・区としてグリーンインフラをすることは良いこと。計測データや目標があるのは良いが、何ができて、何ができないか。都も区も考える必要がある。
- ・ベランダにタンクを置き雨どいより水を貯める。（オーナーの協力が必要）
- ・雨葉をベランダに設置する。
- ・蚊よけは日影・密閉 48h以内に水が浸み込む工夫
- ・個人と行政が融和的に考える必要がある。
- ・井荻小の校庭に貯留設備がある周知がないと思う。
- ・屋敷林を残したい。（体感温度が違う）大切な樹木が残るような決まりがあれば良い。
- ・グリーンインフラをモデルケースとしてデータを取り、公表していくといいと思う。

■ B班

・建物の地下に水を貯めておくスペースを作ることはできる？

→後から設置することは難しいが、新築時等に貯留槽を設置することは可能。

・生垣は防災上の効果はあると話にあったが、グリーンインフラ？

→自然の機能を活用して、防災上の課題を解決しているので、グリーンインフラと言えると考えています。

・地下貯水槽に変わるためのグリーンインフラの普及率は？

→現状や課題を把握したうえで、これから研究していきます。

・家でできることについて

→雨庭や花壇・プランターなどがある。

・花壇でも効果はあるか

→花壇・プランターなどでも効果がある。

・集合住宅での雨庭は？

→花壇・プランターなどができる。

・浸透柵整備の助成について

→個人宅での浸透柵や浸透トレンチの設置工事費助成を実施している。

・グリーンインフラをこの区で実現することの住民のメリットとデメリットは？

→デメリットは特にはないのではないか。協力して水害や環境改善することができることもメリットだと考えている。

・個人の取り組みと行政（区）の連携はどの程度進んでいるのか？

→100 m²以上の新築等について雨水流出抑制の計画書を提出していただいていることや浸透施設の工事費助成をしている。これからどのように連携していくかも含めて検討が必要だと考えている。

・山（土砂崩れ）は何で？

→環境によっていろいろな要因が考えられるため一概には言えない。

・現在の合流式を分留式に再整備する大変さについて

→道路にある下水管と雨水管の整備だけでなく、民地内の管についても下水管と雨水管を分けなくてはならないため、そちらのほうが大変なのではないかと思います。

・このグリーンインフラの施策は「合流式のままでできることをさぐる」という考え方か。

→合流改善も実施しながらグリーンインフラも活用していく。

・雨庭を作るコストは？

→環境や大きさなどによって異なるが、土などの材料費のみでできるものがある。

・井荻小の雨庭の整備にかかった費用について

→様々な方に協力いただき、無償で整備したと伺っています。

・実践していこうと考えているが何から始めたらいいか迷う。

■ C班

- ・マンションに導入できる？
- 花壇・プランターなどができる。
- ・知らない！興味がない人に伝えたい！屋上とかでもグリーンインフラはできる？
- 花壇・プランターなどができる。
- ・小・中学校で導入できる具体例を知りたい。
- 花壇・プランター・雨庭・雨水タンクなどができる。
- ・関心のない人にどう伝えるのか。虫・土・砂嫌いな人
- ・子供たちへの伝え方
- ・井荻小学校をグリーンインフラの勉強会・ワークショップの拠点にするのはどう？
- ・畑でグリーンインフラに活用できるようにしたい。
- ・再野生化、ホタル、カワウソ、オオタカ。
- ・庭に木を1~2本植えることを義務付けが必要。
- ・雨庭の見学会
- ・道路近くに湿生植物を植えると効果あり
- ・お金をからませた制度にする。助成金の制度
- ・小学生に川のことを知ってもらおう。その話を家族に伝える。みんなに知ってもらおう。
- ・治水だけだと人は集まらない。
- ・何かの目標の浮く産物だと進みやすい
- ・具体的な雨庭の作り方
- ・幼稚園でもできる？井戸ある。園庭土、畑もある。遊ぶ場所にもなる。
- ・関心のない人にどうやってアプローチするのか

■ D班

- ・善福寺公園内の湧水がかれた原因は？
- いろいろな原因が考えられるが、都市化により地中にしみ込む水が減ったことも1つの要因だと思われる。
- ・流域治水を善福寺川で考えるとどんな効果があるか？
- 下水の河川への流入を減らすことで、環境改善につながるなどいろいろな効果が考えられる。都市型水害も減る。生物多様性にも効果がある。
- ・マンションでできることは？
- 花壇・プランターなどができる。雨葉で雨を集めて貯めることもできる。
- ・個人で何ができる？
- 雨庭や花壇・プランターなどがある。
- ・屋敷林固定資産税を減らすことや補助金を助成することが必要だと思う
- ・緑が多いと固定資産税が高い「時代遅れの税制」をなんとかしなければ。
- ・公共施設でグリーンインフラ
- ・都市でグリーンインフラ

- ・雨水の活用方法
- ・調整池について
- ・調整池。自然と暮らし

■ E班

- ・賃貸でベランダなどがない家では何ができるのでしょうか？
→大雨が降った時にお風呂の水を流さないなど、河川への下水の流入を減らすことなどはできます。
- ・雨庭の構造に植物は必要？
→植物があると雨水が浸み込みやすい。
- ・自然の緑地で植物の構成で浸透量がなぜ違うのか？
→植物の根があることで雨水が浸み込みやすい。また、ミミズなどがいるとミミズが掘った穴に雨水が流れ込みやすくなる。
- ・グリーンインフラ今日から何ができますか？
→雨庭や花壇・プランターなど。また、今日知ったことを知り合いに話をして知ってもらうことも今日からできることだと思います。
- ・個人で行うのは補助金が必要かと。役所からの補助金の制度は？
→浸透枳やトレンチに補助金を出していますが、雨庭等については補助金を検討中です。
- ・グリーンインフラ整備、都の計画
- ・調整池の効果
- ・エコ・防災に興味を持っている方はたくさんいらっしゃると思うので広めたい。
- ・雨水タンクを全世帯設置
- ・水が浸透するのにどのくらいがちょうど良いのか

■ F班

- ・オーバーフローを減らしたら生態系はどう良くなる？1回溢れたらどの程度影響ある？
→下水からの流入が減り、河川の水質が変われば、綺麗な水でしか生息できない生物も棲むことができるようになる可能性がある。1回の溢れた量によって影響も変わると思われる。
- ・雨庭・溜池以外に何がある？
→花壇やプランターなど
- ・高浸透アスファルトの浸透度は？
→ $0.05 \text{ m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{hr}$ の浸透量を想定しています。
- ・浸透性のアスファルトは根詰まりする？
→3年？
- ・浸透ブロック舗装などの効果は？
→3年？
- ・数値目標、期限は？
→数値目標はつくらないほうが良いかも「それぞれができる範囲でどんどんやる」

- ・街路樹は、(行政的には) 何のためにあるか考えたほうが良い。
- ・雨水タンクを全戸に取り付ける方針。予算考えて欲しい。
- ・雨水タンクの助成が少なすぎる。
- ・市民レベルでの働きかけが重要。ネットワーク
- ・共創
- ・下水道流域の市民レベルでの連携は重要
- ・行政間の連携が必要
- ・行政として何を予定しているのか。
- ・浸透ブロックは意味あるのか
- ・道路冠水対策としてのグリーンインフラに期待
- ・最初はアイデアを多く出す。ひとつずつ検討して何が良いか考えていく。
- ・グリーンインフラは個人的にもできる。
- ・個人でできるグリーンインフラを具体的に知りたい。
- ・学校教育の重要性
- ・環境教育、学校と地域のつながり日常生活の中でゆるやかに
- ・流域と下水道流域がずれている。上流の自治体に働きかけが必要
- ・流域間の関係？
- ・杉並は、武蔵野台地内からの湧水地にあり、河川が流れ出していてグリーンインフラがすごく向いている地域
- ・街路樹剪定されすぎ
- ・雨庭コンテストを主催して欲しい
- ・地主のかたの庭の維持のたいへんさを聞いたことがある。区で助成して欲しい。